

「ウィメンズパワーアップ会議からの提言」概要

1 会議の開催状況

- (1) **設置の趣旨** 女性が輝く社会の実現を目指すため、産業・経済など様々な分野における女性の活躍を推進するための方策等を検討する。
- (2) **委員の構成** 15名(会長 村田昌子 (公社)茨城県看護協会会長)
- (3) **開催の経緯** 第1回(7月11日)・雇用の場における女性の活躍促進 ・女性が働きやすい職場環境の整備
 (検討項目) 第2回(10月14日)・女性のキャリア形成の支援
 第3回(12月18日)・女性の就業・起業の支援
 第4回(2月4日)・提言のまとめ

2 主な意見

I 働く意志のある全ての女性とその能力を発揮できる環境整備	II 女性が意欲的に働き続けることの出来るキャリア形成	III 女性の視点からの新たな価値の創造
<ul style="list-style-type: none"> ○「夫は外、妻は家庭」との固定的性別役割分担意識解消のための教育 ○男性の家事・育児・介護等への参加促進 ○男性の長時間労働の抑制、両立支援 ○男性が子育てに参加するための地域ぐるみ・職場ぐるみの子育て環境の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ○ロールモデルを積極的に発信 ○管理職への登用、目標設定 ○再雇用等就労支援、キャリアパスの構築 ○キャリア形成に向けた教育の実施 ○女性、企業内の意識改革の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○創業(起業化)への支援 ○女性の起業化に対する社会の理解の促進 ○豊かで多様なことが実現できる「いばらきらしさ」の創出

3 主な提言と施策の方向

チェンジ! チャレンジ! いばらきウーマン!!

I 働く意志のある全ての女性とその能力を発揮できる環境整備～女性の働きたいを応援!誰もが参加できる社会づくり～

<働く女性と関わる人の意識や支援体制の変革>

- ファミリーサポートセンターへのシニア層の登録制度の充実など、多世代による女性支援を進めること。
- 男性や中間管理職以上を対象として、長時間労働の是正などの仕事の仕方の見直しや意識改革のためのセミナー等を実施することにより、働き方の改革を進め、育児休業取得など男性の子育て等への参画を促進すること。
- 女性が働きやすい勤務形態やイクメン・イクジイなど女性を支えるモデル事例の提案やセミナーなどの開催により、周囲が協力する必要性を啓発すること。

<労働環境の変革>

- 働きやすい環境づくりのモデル事例や指標(長時間労働の縮減、年次有給休暇の取得促進など)に取り組む成功事例や在宅勤務、フレックスタイム制度)を提示し、多様で柔軟な働き方を導入している企業をホワイト企業として顕彰する制度(いばらきウーマンパワーアップアワード)を設けること。
- 「隼より始めよ」民間企業の女性の活躍を促進するために、地方自治体が率先して女性の採用・登用に取り組むこと。

II 女性が意欲的に働き続けることの出来るキャリア形成～いばらき流 キャリアデザインでより生き生きと～

<意識を変え、多様なキャリアモデルを描く>

- 活躍する女性を登録する制度を設け、それぞれの多様な働き方や事例などを公表し、企業や学校等に講師やアドバイザーとして派遣する制度を設けること。[いばらきパワフルウーマン 登録・派遣制度]
- 企業から選抜されたメンター候補生(いばらきパワフルウーマンアドバイザー)がそれぞれの企業の事業形態や雇用状況などを踏まえた具体的な改革案の作成など、実践的な研修を実施し、認定される制度を設けること。[いばらきパワフルウーマンアドバイザー養成・認定制度]
- 女性の支援に積極的に取り組む企業がパワーアップできるよう、女性応援、子育て支援、ワークライフバランスの3分野における労働環境の改善取組指針を作成し、キャリアアップに取り組む企業を認定(認定マークを付与)する制度を設けること。[いばらきウーマンパワーアップ優良企業 認定制度]

<女性のキャリアの向上や再チャレンジへの支援>

- 再就職(カムバックセミナー等)や職場復帰等に対応できる支援を推進すること。
- ロールモデルやキャリアアップを支援する企業の取組を発信すること。

III 女性の視点からの新たな価値の創造～夢をカタチに 輝く女性への第一歩～

<起業しやすい環境の整備>

- 起業化や商品開発などにおいて、女性特有のアイデアを育てる創業塾や創業に関する講座を長期にわたって開催し、事業化や商品化を支援すること。
- 適切な企業と女性らしい発想のアイデアや工夫をマッチングさせ、地域産業の活性化を図ること。[女性起業家ビジネスマッチングプロジェクト]
- 起業化に対して、適切に相談に応じられる窓口の設置や、審査の際、事業計画が公平・公正に評価される女性向けの融資制度を確立すること。
- 専門分野におけるマーケティング情報を十分に提供するとともに、法律・会計の専門家による支援体制を整えること。

<起業化を支える社会の支援>

- 女性による起業化や商品化の社会の中での有益性を理解出来るよう、学校や地域でキャリアに関する教育を進めること。

<豊かないばらきらしさの創出>

- 地域の人々の支えにより、地域で子育ての出来る「いばらきらしさ」(ブランド)を創り出し、全国に発信する「いばらきづくり」を進めていくこと。